

公表日付	25/08/2014
書類番号	SUPAIR_2014/08_003
ページ番号	1/ 4



## 安全警告

現象：オートマチックバックルの端面により  
テープが破損する

緊急度： ☐ 低い

☐ 平均的

☒ 危機的

### 問題の詳細：

30mmオートマチックバックルのメス(チェストベルトに  
良く使用されている—右写真参照)に通されている  
テープが異常に摩耗する。



### 対象となる製品:

30mmオートマチックバックルを使用しているスプエアー製ハーネス

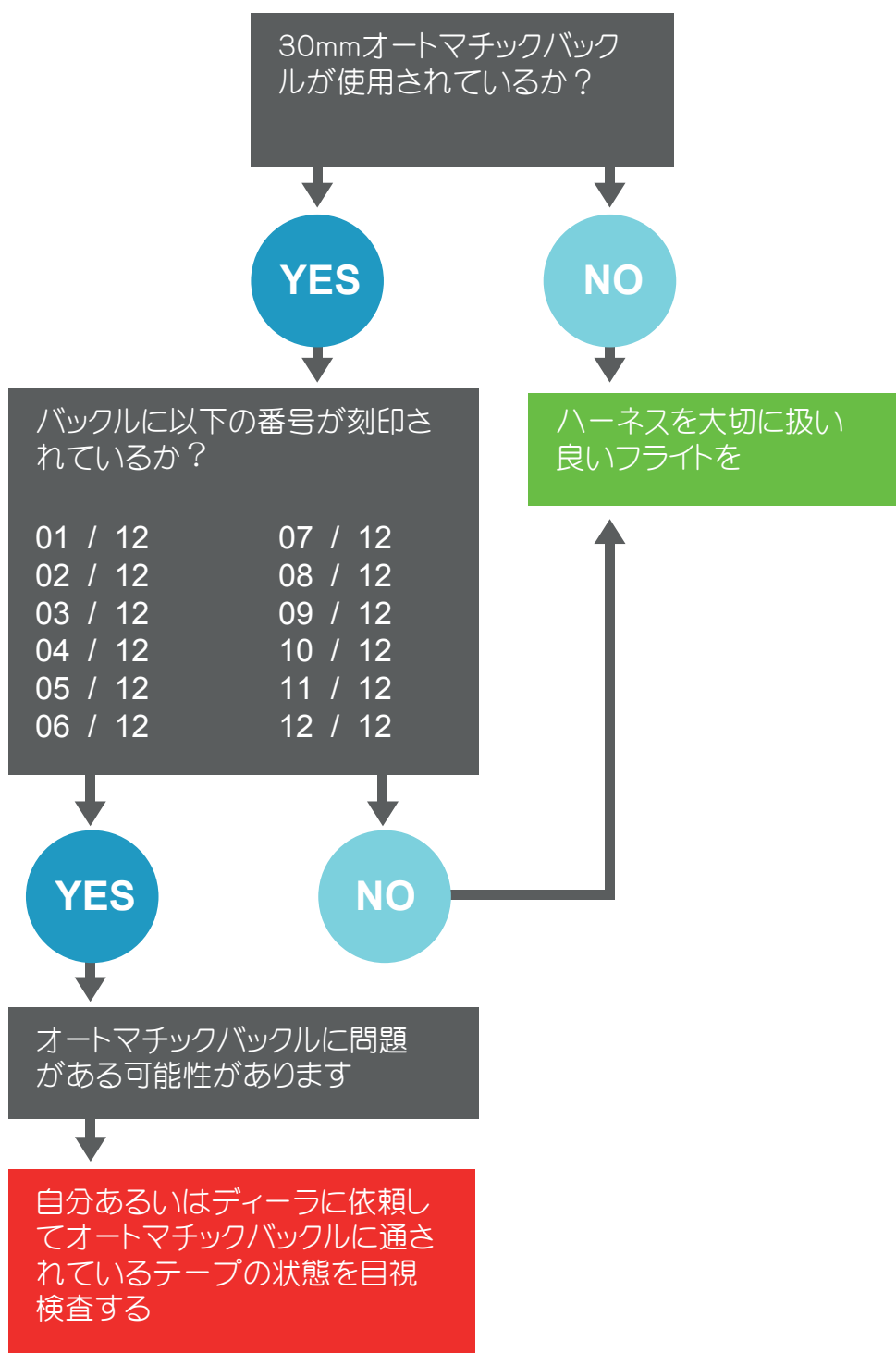
### 確認された事柄:

30mmオートマチックバックルの中にとがった端面のあるものがあり、それによりテープが損傷する。この問題を確認したら、すぐさま対処することで危険は回避される。

Next page ►

## 対処手順：

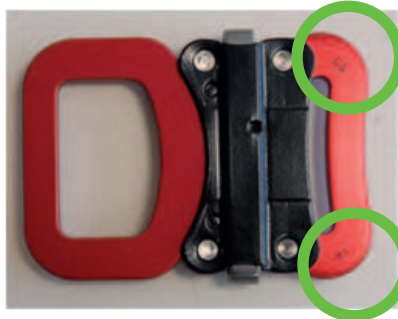
私のハーネスが対象となっているのか？



Next page ►

公表日付	25/08/2014
書類番号	SUPAIR_2014/08_003
ページ番号	3/ 4

刻印されている番号はどこにありますか？



N° 05 / 12

注意:番号が読み取れない場合は  
スプエアーにご連絡ください。

どのようにして目視検査をしますか？

テープのオートマチックバックルと接触している部分を確認します。

もし以下のような状況を見たら:

- テープの毛羽立ち(数本の繊維が)



- 端面が噛み切られている(摩擦による損傷)



=> ハーネスは損傷しています

もし上述した状況が見えなかった場合は、そのハーネスは今回の問題の対象ではありません。  
しかしながらプレフライトチェックは忘れずに行ってください！

Next page ►

公表日付	25/08/2014
書類番号	SUPAIR_2014/08_003
ページ番号	4 / 4

問題があるあるいはありそうだと判断された場合の対処方法:

- 問題のあるハーネスで飛行しない
- 写真を撮り、説明文と連絡方法(氏名、住所、電話番号、メールアドレス)を明記して

電子メールを次のアドレスへ送る : [sav@supair.com](mailto:sav@supair.com)

(ただし、日本においては、[info@falhawk.co.jp](mailto:info@falhawk.co.jp)へ送ってください。)

どのように対処するかの返信が可能な限り早急に送られます。修理が

必要となった場合、修理代金はスップエアーが負担します。

スップエアー・チーム

点検を実施できる者:



点検時期: **即刻**

受信者:



Safety note : SUPAIR\_2014/08\_003